

ガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行する場合の疎明

1. 性能面・経済合理性の比較結果

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、申請管理システムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境（JIP-IaaS）に構築されるシステム上で標準化対応機能を実装することとする。

具体的には、以下の比較表に占める通りである。

なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和４年９月デジタル庁）を基に富士通Japan株式会社が積算した金額を計上している。

(比較表)

		ガバメントクラウド (AWS)	移行するクラウド環境名 (JIP-IaaS)
性能面	非機能要件への適合	○	○
	DCの物理的所在地	日本	日本
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	－	○
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○
経済合理性	移行時の経費（イニシャルコスト） 単位：円	別紙参照	別紙参照
	移行後の経費（ランニングコスト） 単位：円／年	別紙参照	別紙参照
	その他経費比較	別紙参照	別紙参照
その他重要な 比較項目等	（※比較に当たってその他重要な項目があれば記載）	別紙参照	別紙参照

■団体名：東海市様

■比較対象環境：ガバメントクラウド以外のクラウド

■デジタル基盤改革支援補助金「ガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行する場合の疎明」経済合理性について
経費比較シート（令和４年９月デジタル庁）を踏まえ、以下の通りご提示いたします。税抜き金額です。

			(税抜き)	(税抜き)
経費区分			ガバメントクラウド以外を利用 (東海市が提供する仮想サーバ基盤を利用する場合)	ガバメントクラウドを利用 (弊社がAWSを利用し新規構築したガバクラで提供する場合)
イニシャルコスト	作業費	カスタマイズ費	¥0	¥0
		環境構築費	¥8,395,200	¥30,181,800
		データ移行費	¥0	¥0
		他システム連携機能構築作業費	¥0	¥0
		操作マニュアル作成・職員研修費	¥2,376,000	¥500,000
		プロジェクト管理費	¥237,600	¥3,409,100
イニシャルコスト計			¥11,008,800	¥34,090,900
ランニングコスト	作業費	システム運用作業	¥17,600,000	¥30,155,000
		ハードウェア保守作業	¥0	¥0
		その他外部委託費	¥0	¥0
		作業費計	¥17,600,000	¥30,155,000
	物品費	ハードウェア借料	¥0	¥0
		ハードウェア保守費	¥0	¥0
		ソフトウェア借料	¥0	¥0
		ソフトウェア保守費	¥3,936,000	¥3,936,000
		データセンター利用費	¥0	¥0
		通信回線費	¥0	¥0
		クラウド利用経費	¥2,489,335	¥50,537,820
		物品費計	¥6,425,335	¥54,473,820
ランニングコスト計			¥24,025,335	¥84,628,820
合計			¥35,034,135	¥118,719,720